

## 環境厚生分科会委員長報告

R 2 . 9 . 2 4

環境厚生分科会に付託されました令和元年度一般会計、各特別会計及び企業会計決算について、審査の経過概要とその結果を報告いたします。

まず、**第6号議案 令和元年度一般会計決算の本分科会所管分**であります  
が、その主なものは、民生費及び衛生費において、市民の生活を守る各福祉  
事業、くらしに密着する環境衛生事業、健康を守る保健衛生事業などであり、  
おおむね予算に沿って、事業執行されてきました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は全員をもって認定すべき  
ものと決定しました。

次に、**第7号議案 令和元年度国民健康保険事業特別会計決算**であります  
が、国民健康保険法に基づき、医療を保障し、福祉を増進するため事業が実  
施されており、適正な運営に努められてきました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は全員をもって認定すべきも  
のと決定しました。

次に、**第 8 号議案 令和元年度休日診療事業特別会計決算**ですが、休日等の応急的な診療を行い、市民に定着している事業であり、適正な運営に努められていました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は、全員をもって認定すべきものと決定しました。

次に、**第 9 号議案 令和元年度介護保険事業特別会計決算**ですが、介護予防事業や各種介護サービスの実施等、適正かつ円滑な運営に努められていました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は全員をもって認定すべきものと決定しました。

次に、**第 10 号議案 令和元年度後期高齢者医療事業特別会計決算**ですが、保険証等交付、給付申請、保険料の徴収等を実施し、制度の円滑な運営に努められていました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は、全員をもって認定すべきものと決定しました。

次に、**第15号議案 令和元年度病院事業会計決算**ではありますが、全国的にも地域医療を取り巻く環境が厳しさを増す中、市域に唯一の公立病院として安定した医療の提供を行うための経営に努められていました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は、全員をもって認定すべきものと決定しました。

以上、簡単ではありますが、本分科会の報告といたします。

《環境厚生分科会》 令和2年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	環境保全対策経費	1 拡充	○市民や事業者と一体になった事業展開を図り、成果が可視化できるよう一層工夫されたい。
2	ごみ減量・資源化等推進事業経費	1 拡充	○ごみの再資源化に向け、ごみの分別に対する市民意識を高めていくための具体的な取組みを進められたい。
3	介護予防・日常生活支援総合事業経費 (介護保険事業特別会計) (高齢者介護予防拠点活動支援事業委託料)	3 見直しの 上継続	○市民ニーズを的確にとらえ、地域での取組みがさらに広がるよう検討し、引続き事業を継続されたい。